

第4章 基盤整備における目標と達成度

中目標	健康づくりを効果的に推進していくための基盤整備を図ります。
-----	-------------------------------

平成18年度までの小目標における成果指標と達成度		策定前 平成14年度	中間評価 平成18年度
小目標1 地区組織や関係団体等と連携して、地域の健康づくりがすすめられる			
小目標1の指標	地区組織と共同で開催する健康づくり教室の増加	6回/4地区	12回/8地区
	地域で行う健康づくり教室への参加者数の増加	180人/6回	387人/12回
小目標2 市内医療機関と保健事業の連携システムができる。			
小目標2の指標	かかりつけ医からの保健事業への紹介件数の増加		19件
	医療機関と健康増進課との相互情報連携の増加	医師会との教室開催の連携	医師会・市立病院との教室開催の連携
小目標3 健康づくりに関して、行政内の関係機関が、より効果的な連携を図る。			
小目標3の指標	健康づくりに関する関係機関との共同開催事業の増加	13事業/10機関	19事業/14機関
小目標4 市民がわかりやすい健康づくりの情報を気軽に得ることができる。			
小目標3の指標	ホームページ利用者数の増加	資料なし	箕面市ホームページの健康・福祉サイト閲覧度:27.9% ^{*1}
	「タッキー816みのおエフエム」から定期的な健康づくり情報発信の増加	取材や情報提供に協力	週1回「健康アンテナらじお」番組放送開始
	地区組織、関係団体等への情報提供の増加	医師会・自治会・老人クラブへの回覧	「保健・予防接種事業のご案内」を一覧表から冊子に変更し、成人保健事業を加えて内容を充実(平成17年度から) ポスター・チラシを市内公共施設に掲示、配布拡大 新聞掲載・タッキー816みのおエフエムでPR 乳幼児健診時等に保護者へのPR

*1 平成18年度市民満足度アンケートより

第4章 基盤整備における目標と達成度

中間評価 平成18年度	最終評価 平成22年度
----------------	----------------

小目標1 地区組織や関係団体等と連携して、地域の健康づくりがすすめられる			
小目標1の指標	地区組織と共同で開催する健康づくり教室の増加	12回/8地区	現状維持 内容充実
	地域で行う健康づくり教室への参加者数の増加	387人/12回	現状維持 内容充実
小目標2 市内医療機関と保健事業の連携システムができる。			
小目標2の指標	かかりつけ医からの保健事業への紹介件数の増加	19件	増加
	医療機関と健康増進課との相互情報連携の増加	医師会・市立病院との教室開催の連携	継続
小目標3 健康づくりに関して、行政内の関係機関が、より効果的な連携を図る。			
小目標3の指標	健康づくりに関する関係機関との共同開催事業の増加	19事業/14機関	現状維持 内容充実
小目標4 市民がわかりやすい健康づくりの情報を気軽に得ることができる。			
小目標3の指標	ホームページ利用者数の増加	箕面市ホームページの健康・福祉サイト閲覧度:27.9%	箕面市ホームページの健康・福祉サイト閲覧度の上昇
	「タッキー816みのおエフエム」から定期的な健康づくり情報発信の増加	週1回「健康アンテナらじお」番組放送開始	週1回「健康アンテナらじお」番組放送継続
	地区組織、関係団体等への情報提供の増加	「保健・予防接種事業のご案内」を一覧表から冊子に変更し、成人保健事業を加えて内容を充実(平成17年度から) ポスター・チラシを市内公共施設に掲示、配布拡大 新聞掲載・タッキー816みのおエフエムでPR 乳幼児健診時等に保護者へのPR	現状維持 内容充実

*1 平成18年度市民満足度アンケートより

1. 小目標 1

地区組織や関係団体等と連携して、地域の健康づくりがすすめられる。

(1) 平成18年度までの目標と達成度

目 標	平成14年度	平成18年度
地区組織と共同で開催する健康づくり教室の増加	6回/4地区	12回/8地区
地域で行う健康づくり教室への参加者数の増加	180人/6回	387人/12回

(2) 具体的な取り組み

社会福祉協議会地区福祉会や各地区民生委員児童委員の会議に機会がある毎に保健師が参加し、高齢期、成人期、乳幼児期における健康づくり事業の紹介や地区の健康状況の報告及び地域のニーズの把握につとめた。その結果、地域からの健康づくり教室の開催依頼や協力依頼が増え、この5年間で、開催地区は2倍に増え、参加者も倍増した。

子育てサロンにおいては、平成18年度に止々呂美地区を除く全地区(12地区)で開催されるようになり、保健師が毎回参加し、健康教育・健康相談を実施している。

高齢者の「いきいきサロン」については、社会福祉協議会地区福祉会の主催で、各小学校区毎に数か所開催されており、講演依頼のあった地区で、転倒予防、認知症予防などの健康教育や血圧測定、健康相談等を実施している。

<地区福祉会等と共催した健康づくり教室の開催状況>

年 度	開催地区数	延べ回数	延べ参加者数
平成14年度	4(1)地区	6回	180人
平成15年度	6(1)地区	11回	257人
平成16年度	7(1)地区	10回	269人
平成17年度	8(1)地区	12回	412人
平成18年度	9(1)地区	12回	387人

()は自治会

萱野北小地区健康づくり教室

(平成18年度開催)

「薬との上手なつきあい方」 薬剤師

「健康ウォーキング」 健康運動指導士

「メタボリックシンドローム知っ得講座」 栄養士

<子育てサロン参加状況>

心理相談員の子育て講座を行いました。

年度	開催地区数	延べ回数	延べ参加者数
平成 14 年度	3 地区	10 回	268 人
平成 15 年度	7 地区	51 回	2,192 人
平成 16 年度	9 地区	74 回	2,889 人
平成 17 年度	11 地区	101 回	4,071 人
平成 18 年度	12 地区	131 回	4,711 人



<高齢者いきいきサロン参加状況>

年度	開催地区数	延べ回数	延べ参加者数
平成 15 年度	12 地区	45 回	497 人
平成 16 年度	12 地区	54 回	1,041 人
平成 17 年度	12 地区	76 回	1,617 人
平成 18 年度	12 地区	59 回	1,217 人

(3) 今後の方向性

地域のニーズや健康課題に合わせた地域健康づくり教室を今後も継続し、地域で健康づくりができる環境づくりへの取り組みを行う。

健康づくりに取り組む関係団体との連携を図り、情報交換や協力を進め、効果的、効率的な健康づくりを行う。

健康みのお 21
平成18年度 箕面小健康づくり教室

**学んで実践！
健康ウォーキング**

～生活習慣予防のために～

日時 平成 18 年 11 月 9 日 (木)
午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

場所 コミュニティセンター箕面小会館

講師 泉あけみ健康運動指導士

靴・服装 運動靴 2 種類 (室内用と屋外用)
動きやすい服装、帽子

持ち物 健康手帳、筆記用具、水分補給用のお茶等

講義後、親水公園までウォーキングを行います。
雨天時はコミュニティセンター内でウォーキング講座を行います。

<お問い合わせ> 箕面市 健康福祉部 健康増進課
TEL 7 2 7 - 9 5 0 2
FAX 7 2 7 - 3 5 3 9

主催 箕面市 健康福祉部 健康増進課
共催 箕面小地区福祉会

★★★
西南小子育てサロンのご案内
★★★

子育てサロンは、0才から3才くらいのお子さんと
お母さん(お父さん、おばあちゃん、おじいちゃんも
OKです)が一緒に楽しく過ごすごとこです。
たくさんのご来訪をお待ちしております。

場所 せいなん幼稚園 わくわく部屋
時間 午前10時～11時30分

平成18年 4月19日(水)
5月17日(水)
6月21日(水)

保健師による育児・健康相談もあります。

主催 西南小地区民生委員児童委員会
協力 箕面市健康増進課

問い合わせ
健康増進課 727-9502

参加者の声

「ウォーキングのきっかけづくりになった。」
「わかりやすく実践に向けての意欲がわいてきた。」

2. 小目標 2

市内医療機関と保健事業の連携システムができる。

(1) 平成18年度までの目標と達成度

目 標	平成14年度	平成18年度
かかりつけ医から保健事業への紹介件数の増加		19件
医療機関と健康増進課との相互情報連携の増加	医師会との教室開催の連携	医師会・市立病院との教室開催の連携

(2) 具体的な取り組み

かかりつけ医との連携

市内医療機関とは、高齢者への保健・福祉サービスや介護予防等の個々の事例を通して、以前から連携を図ってきたところであるが、より健康で充実した高齢期を迎えるために、成人期における疾病の予防及び改善にむけた取り組みとして、基本健康診査の要指導者に対して、健診医療機関から市が実施している生活習慣病予防に関する健康教室や健康相談を紹介してもらうように依頼した。

< 個別栄養相談における医療機関からの紹介件数 >

年度	糖尿病	高脂血症	肥 満	その他	計
平成15年度	5件	0件	0件	0件	5件
平成16年度	8件	2件	2件	0件	12件
平成17年度	7件	1件	0件	2件	10件
平成18年度	15件	3件	0件	1件	19件

市立病院との連携

平成16年度から市立病院と保健事業の連携を図るため、次の教室において市立病院医師や薬剤師が講師として病態や診断、治療、合併症、薬等の健康教室を実施した。

< 健康教室等における市立病院との連携状況 >

	講 座 名	内 容
平成16年度	血糖コントロールセミナー(基本編)2回	糖尿病の病態・診断・治療・合併症
	ウォークメイト養成講座	生活習慣病について
	健康フェスティバル	高脂血症の予防について
平成17年度	血糖コントロールセミナー(基本編)2回	糖尿病の病態・診断・治療・合併症

	ウォークメイト養成講座	生活習慣病について
	健康フェスティバル	糖尿病について
	青空クラブ	脳卒中の人の薬について
平成 18 年度	血糖コントロールセミナー(基本編)	糖尿病の病態・診断・治療・合併症
	ウォークメイト養成講座	生活習慣病について
	青空クラブ	脳卒中の人の薬について

(3) 今後の方向性

生活習慣病予防や介護予防の事業において、各種教室のPRや個々の対象者に関する連絡等を通して、市内医療機関との連携を図る。

保健事業において、市立病院からの講師による講座を継続する。

基本健康診査要指導者に対して適切な生活習慣改善指導を実施するため、今後も健診医療機関との連携を十分に図る。

3 . 小目標 3

健康づくりに関して、行政内の関係機関が、より効果的な連携を図る。

(1) 平成 1 8 年度までの目標と達成度

目 標	平成 14 年度	平成 18 年度
健康づくりに関する関係機関との共同開催事業の増加	13 事業 / 10 機関	19 事業 / 14 機関

(2) 具体的な取り組み

「健康みのお 2 1」策定後、健康増進課から計画書を市内関係機関に配布し、計画の説明、協力依頼を行った。また、保健事業について関係機関と協力し、より効果的な実施についての話し合いを行うことにより、年々共同で開催する事業が増加し、協働する機関が増加してきた。その結果、各関係機関から健康増進課への協力要請なども増えてきている。

< 健康増進課との共催事業実施状況 >

年度	事業名(共催・協力機関)
平成 14 年度	「みのお de おさんぼマップ」作成(国保年金医療課・男女協働参画課) 「さあ、はじめようウォーキング講座」(国保年金医療課・男女協働参画課) 「男性のライフスタイルセミナー」(みどり推進課) 「高齢者ふれあいいいききサロンボランティア講習会」(社会福祉協議会) 「もみじの国の健康講座」(中央生涯学習センター) 「ヘルスアップセミナー春秋コース」(スポーツ振興課) 「血糖コントロールセミナー春秋コース」(スポーツ振興課) 「ヘルスマイト養成講座」(保健所・社会福祉協議会) 「地域子育てサロン開催(3 地区)」(社会福祉協議会・児童福祉課) 「赤ちゃんオープンスペース」(子育て支援センター) 「10 代ママ集まれ」(子育て支援センター) 「パパママがもっと元気になる講座」(男女協働参画課) 「とどろみ幼稚園未就園児の会」(幼稚園)
平成 15 年度	「ウォークメイト養成講座」(スポーツ振興課・社会福祉協議会) 「介護者のための元気がでる講座」(男女協働参画課) 「高齢者ふれあいいいききサロンボランティア講習会」(社会福祉協議会) 「男性のためのライフスタイルセミナー」(男女協働参画課) 「禁煙セミナー」(職員課)

<p>平成 15 年度</p>	<p>「青空クラブ(脳卒中再発予防教室)」(高齢介護課) 「ころばん塾(転倒予防教室)」(萱野老人いきいの家) 「もみじの国の健康講座パート2」(中央生涯学習センター) 「やさしい健康ゼミナール」(らいとぴあ 21・医療保健センター) 「健康フェスティバル」(スポーツ振興課他) 「ヘルスアップセミナー春秋コース」(スポーツ振興課) 「血糖コントロールセミナー基本編・応用編」(スポーツ振興課) 「ヘルスメイト養成講座」(保健所・社会福祉協議会) 「地域子育てサロン開催(7 地区)」(社会福祉協議会・児童福祉課・幼稚園) 「10 代ママ集まれ」(子育て支援センター) 「こころを育む絵本と子育て」(西南図書館) 「ベビーサイン・エンジョイ親子タイムのすすめ」(男女協働参画課) 「0~2 才児のはじめてのお話会」(萱野南図書館) 「公立幼稚園未就園児の会」(幼稚園) 「公立保育所ブラッシング指導」(保育所)</p>
<p>平成 16 年度</p>	<p>「ヘルスアップセミナー春秋コース」(スポーツ振興課) 「血糖コントロールセミナー基本編・応用編」(スポーツ振興課) 「ウォークメイト養成講座」(スポーツ振興課・社会福祉協議会) 「健康フェスティバル」(スポーツ振興課他) 「禁煙チャレンジセミナー」(職員課) 「ふれあいいいききサロンボランティア講習会」(社会福祉協議会) 「介護者健康セミナー」(男女協働参画課) 「お口の健康講座」(シルバー人材センター) 「ころばん塾」(萱野老人いきいの家) 「ヘルスメイト養成講座」(保健所・社会福祉協議会) 「地域子育てサロン開催(9 地区)」(社会福祉協議会・子ども支援課・幼稚園) 「0 歳児オープンスペース」(子育て支援センター) 「こころを育む絵本と子育て」(東図書館) 「0~2 才児のはじめてのお話会」(萱野南図書館) 「すきっぷタイム」(西南図書館) 「MAFGAみのお外国人研修会」(国際交流協会) 「子育てサロンボランティア講習会」(社会福祉協議会) 「公立幼稚園未就園児の会」(幼稚園) 「公立保育所ブラッシング指導」(保育所)</p>
<p>平成 17 年度</p>	<p>「ヘルスアップセミナー春秋コース」(スポーツ振興課) 「血糖コントロールセミナー基本編・応用編」(スポーツ振興課)</p>

<p>平成 17 年度</p>	<p>「ウォークメイト養成講座」(スポーツ振興課・社会福祉協議会) 「健康フェスティバル」(スポーツ振興課他) 「ヘルスマイト養成講座」(保健所・社会福祉協議会) 「地域子育てサロン開催(11 地区)」(社会福祉協議会・子ども支援課・幼稚園) 「チェアピクス」(スポーツ振興課) 「シルバー人材センター調理実習講座」(シルバー人材センター) 「子育てママの楽しいダイエット」(中央生涯学習センター) 「0 歳児オープンスペース」(子育て支援センター) 「こころを育む絵本と子育て」(西南図書館) 「0~2 才児のはじめてのお話会」(萱野南図書館) 「すきっぷタイム」(西南図書館) 「子育て広場」(萱野南図書館) 「子育てサロンボランティア講習会」(社会福祉協議会) 「公立幼稚園未就園児の会」(幼稚園) 「公立幼稚園クッキング教室」(幼稚園) 「公立保育所ブラッシング指導」(保育所)</p>
<p>平成 18 年度</p>	<p>「ヘルスアップセミナー春秋コース」(スポーツ振興課) 「血糖コントロールセミナー基本編・応用編」(スポーツ振興課) 「ウォークメイト養成講座」(スポーツ振興課・社会福祉協議会) 「健康フェスティバル」(スポーツ振興課他) 「ヘルスマイト養成講座」(保健所・社会福祉協議会) 「地域子育てサロン開催(12 地区)」(社会福祉協議会・子ども支援課・幼稚園) 「子育てサロンボランティア講習会」(社会福祉協議会) 「こころを育む絵本と子育て」(西南図書館) 「公立幼稚園未就園児の会」(幼稚園) 「公立幼稚園クッキング教室」(幼稚園) 「公立保育所ブラッシング指導」(保育所) 「0~2 才児のはじめてのお話会」(萱野南図書館) 「すきっぷタイム」(西南図書館) 「0 歳児オープンスペース」(子育て支援センター) 「子育て広場」(萱野南図書館) 「医師と歩こう健康ウォーキング」(スポーツ振興課・商工観光課・消防本部・生涯学習課他) 「更年期を乗り切ろう」(中央生涯学習センター) 「メタボリックシンドロームを予防しよう」(東生涯学習センター) 「シルバー人材センター調理実習講座」(シルバー人材センター)</p>

(3) 今後の方向性

今後も、各関係機関との連携を継続し、より効率的、効果的な基盤整備を行い市民の健康づくりを支援し、市民が健康に住み続けたいと思うまちづくりの推進を図る。

4 . 小目標 4

市民がわかりやすい健康づくりの情報を気軽に得ることができる。

(1) 平成 1 8 年度までの目標と達成度

目 標	平成 14 年度	平成 18 年度
ホームページ利用者数の増加		箕面市ホームページの健康・福祉サイト閲覧度 27.9%*
「タッキー816 みのおエフエム」から定期的な健康づくり情報発信の増加	取材や情報提供に協力	週 1 回「健康アンテナらじお」番組放送開始
地区組織、関係団体等への情報提供の増加	医師会・自治会・老人クラブへの回覧	「保健・予防接種事業のご案内」を一覧表から冊子に変更し、成人保健事業を加えて内容を充実（平成 17 年度から） ポスター・チラシを市内公共施設に掲示、配布拡大 新聞掲載・タッキー 816 みのおエフエムで P R 乳幼児健診時等に保護者への P R

* 平成 18 年度市民満足度アンケートより

(2) 具体的な取り組み

箕面市ホームページについては、変更のある事業等については、随時更新を行っている。平成 1 8 年度に実施された市民満足度アンケートで、箕面市ホームページを閲覧された人の中で「健康・福祉サイト」閲覧度が報告されている。今後もこの動向を参考にしていく。

広報課との連携では、「タッキー 8 1 6 みのおエフエム」で「健康アンテナらじお」の番組が開始され、毎月テーマを決め、1 5 分間の番組を毎週放送している。たくさんの市民の方々にも取材に協力して頂き、市民の方々とともに健康について考えられる機会の増加となった。

また、各放送のテープは、各種事業の待ち時間等に流し、健康情報の発信を効果的に行っている。

「保健・予防接種事業のご案内」については、従来は「保健事業・予防接種事業年間日程表」を一覧表として各戸配付されていたものを、平成17年度から内容を充実させ、成人保健事業や母子保健事業の1年間の事業予定を掲載し、4月の市広報紙とともに、市民に届けられるようになっている。教室や事業については、市民がたくさん集まる公共施設やスーパーなどに協力を得て、ポスター掲示やチラシ配付を依頼して、広報を行うとともに、地域活動の場での事業PRを図った。

公民館等に出向き実施している出張健康診査においては、若い世代の受診を勧めるため、乳幼児健診に来られた保護者に手渡しで説明し、受診勧奨をすることで、受診者数が伸びている。

月	テーマ
4月	「自分の身体の状態を知りましょう」
5月	「ウォークメイトと一緒にウォーキング」
6月	「糖尿病～血糖値は大丈夫？」
7月	「いきいき出産・いきいき子育て」
8月	「ヘルスマイトの活動」
9月	「食育について」～乳幼児期～
10月	「みのお健康フェスティバル2006」
11月	「歯科保健 乳幼児期から高齢者まで」
12月	「血液をサラサラにするために」
1月	「高齢者介護予防事業紹介」
2月	「脳卒中を予防するために」
3月	「健康総集編～これまでをふりかえって」

<平成18年度健康アンテナらじお放送内容>



(3) 今後の方向性

ホームページについては、見やすい内容にし、保健師・栄養士・歯科衛生士等からのアドバイス、情報提供、活動状況が掲載できるように関係機関との調整を図っていく。

「タッキー816みのおエフエム」における「健康アンテナらじお」番組を継続し、内容については、各関係機関との調整を図り、市民が知りたい健康情報番組にしていく。また多くの市民に聞いて頂けるようにPRにも努めていく。

各事業の周知方法については、適切に対象者に情報が伝わるよう地区組織や関係機関と連携を図る。